

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市袋原たんぽぽホーム
2 指定管理者	社会福祉法人仙台はげみの会
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和6年度 2,378人(前年度比90.5%) 令和5年度 2,628人(前年度比85.4%) 令和4年度 3,077人(前年度比100.2%) 《事業》 児童発達支援事業
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 - 指定管理者に支払った費用 64,321千円(63,690千円) - その他市が負担した費用 264千円(0千円) 《収入》 - 使用料収入 33,214千円(37,033千円) - その他収入 0千円(0千円)
6 利用者の声	《実施状況》 1年に1回保護者にアンケート調査を実施している。

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に沿った事業計画が作成されており、職員も設置目的を適切に理解し、施設運営に当たっている。法人独自で研修を開催し支援の充実に努めている。 利用者個々の年齢や発達状況、障害特性に合わせた療育支援を工夫して行っている。 近隣の子育て支援機関と連携し、地域支援の充実に積極的に取り組んでいる。	42/42
II 施設の運営管理体制	事業計画に基づいた運営がなされている。 情報管理の徹底に努めており、事故防止や災害発生時の対応や体制を確立している。 災害発生時の対応について、近隣保育所等とネットワークを構築しているほか、避難訓練は毎月実施している。	25/25
III 施設・設備の維持管理	施設の定期的な保守点検・清掃を丁寧に行っており、利用者が快適かつ安全に利用できる環境整備に努めている。	24/24
IV サービスの質の向上	研修の開催や職員間でグループワークの手法を取り入れた取り組みにより、人材育成を図るとともにサービス向上に努めている。また、アンケートの実施等で利用者のニーズ把握に努め、利用者の意見を取り入れた施設運営を心掛けている。	27/27
V 施設固有の基準	集団での療育の他、1人1人の発達課題に添った個別活動の実施や、保護者との面談・療育場面の共有を通し、利用者個々の発達に寄り添った個別支援計画の作成に努めている。 指定児童発達支援事業所として、基準を遵守しながら利用者処遇の向上に努めている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人仙台はげみの会）による自己評価》
1.発達支援 ①「視覚的支援」「物理的構造化」を行いながら集団で楽しめる療育内容を工夫した他、発達課題に添った個別活動も定期的を実施し、こどもの意欲を引き出すあそびや環境の工夫に努め、保護者とこどもの苦手や強みを共有した。 ②親子での通園を基本とする中で、子どもの発達状況に合わせたクラス編成を行い年齢や在籍期間に合わせ、ホーム内で親子が離れての活動を実施し徐々にこどもだけで通園するようにした。こどもの発達状況に合わせたクラス編成を行い、保護者とこどもの特性や支援方法を確認しながら支援計画を作成し定期的に見直しながらこどもに合わせた支援を実施できた。 2.家族支援 ①こどもへの理解を深め、対応のコツを掴むために「ペアレントトレーニング」等の勉強会に加え、保護者自身による個別避難計画作成に向けた勉強会を開催し、保護者の防災意識を高めるとともに、こどもの特性に応じた災害時の備えを考える機会に繋げることができた。 ②面談日以外にも個別に話す時間を設けたり、連絡帳を用いて保護者の思いを確認しタイムリーな助言を行った。 3.地域支援 ①若林区・太白区エリアで「ペアレントプログラム」「初期支援プログラム」を定期的を実施し、就学前療育支援の拡充に努めた。 ②「のびすく」「子育て支援室」等も会場に育児サロンと個別相談を定期的の実施し、敷居の低い相談の拡充に努めた。 ③保育園・幼稚園の支援者向けに地域に密着した勉強会を開催し発達障害への理解と支援方法の拡充に努めた。 ④卒園児支援「さくらんぼ」にて、保護者向けに定期開催し卒後の安心を図った。

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
令和6年度の管理運営については、協定書及び仕様書に従っておおむね適切・良好に行われていた。特に法人独自の研修の取り組みでは「全体」「階層別」「職種別」に開催し支援の充実に努めている。 本人支援では、集団で楽しめるよう療育内容を工夫する取り組みを行ったほか、児童の発達状況に応じてクラス編成を行い徐々に親子での通園から児童のみの通園に移行できるよう支援した。 保護者支援では、保護者勉強会を開催するほか保護者自身で「個別避難計画」を作成できるよう支援し、児童の特性に応じた災害時の備えを推進した。 地域の支援では、幼稚園・保育所等の支援者向け勉強会の開催、センターを卒園した児童の保護者への支援を行った。 利用児童への発達支援だけでなく、家族支援や地域支援を含め、安定した質の高い支援を提供し、良好で円滑な管理運営を行っていることから、総合的には高く評価できる。	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):健康福祉局障害福祉部障害者支援課